

2021年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第7回	参加者数	37名	
テーマ	秋の花とむしさがし〜チョウ、バッタ、トンボ〜			
実施日	2021年10月17日	天候	晴れ	
場所	山田町足見川			
コース	開会時刻（10:00） 高齢者若者センター→足見川沿いの道→高齢者若者センター 解散時刻（12:00）			
<p>指導内容など</p> <p>定員40人の事前申し込み制にて実施。</p> <p>コロナ対策で参加者を2班に分けて実施。同じコースを時間差で行動した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルーペを使って秋の花（ノコンギク、ツユクサ等）を観察。 ・ニラ、ヘクソカズラの臭いを嗅いでもらった。 ・ゴミに隠れるゴミグモの様子を観察。 ・アケビの実の試食。 ・コミカンソウの実の様子を観察。 ・アキノウナギツカミの茎にある下向きのトゲの様子を観察。 				
<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩なのでよく見かける野草のことを多く知ることが出来ました。勉強になりました。 ・「へえー」がいっぱい楽しかったです。 ・先生がたくさんいらっやって、色々教えてもらうことが出来ました。 ・自分たちだけでは分からない知識を得ることが出来て良かった。 ・トンボ、チョウがいなくて残念でした。 ・色々な植物を初めてルーペで観察して楽しかったです。 				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
植物	ツユクサ、ミゾソバ、ツルマメ、ノコンギク、クズ、セイタカアワダチソウ、ミツバアケビ (実)、クリ、ヒマワリ、オオバヤシャブシ、エノコログサ、アキノノゲシ、コセンダングサ、コミカンソウ、サルトリイバラ、アレチハナガサ、イヌコウジュ、イヌタデ、ピラカンサ、オオオナモミ、ヒナタイノコズチ、ヤブマオ、チカラシバ、ヤマノイモ、ヤブマメ、キツネアザミ、スズメウリ、イヌホオズキ sp.、マメアサガオ、ニラ、ヤマラッキョウ、アレチヌスビトハギ、オオイヌタデ、ムラサキエノコロ、カナムグラ、アメリカセンダングサ、アキノウナギツカミ、キンエノコロ、ボントクタデ、ハキダメギク、ネズミノオ、ジュズダマ、ジャクチリソバ、キツネノマゴ、タブノキ、フユノハナワラビ、エノキグサ、ハナイバナ、オニタビラコ、ヘクソカズラ
昆虫	マイマイガ (卵)、オオミノガ、ミナミアオカメムシ (幼虫)、ミヤマアカネ、セスジツユムシ、ダイミョウセセリ (幼虫)、ウラギンシジミ、キタテハ、キタキチョウ、マユタテアカネ、セセリチョウ sp.、オカメコオロギ (鳴き声)。ミツカドコオロギ (鳴き声)、マルカメムシ、ホシホウジャク、クサキリ、クサヒバリ
クモ	ナガコガネグモ、ワカバグモ、ゴミグモ sp.
野鳥	キジバト、ムクドリ、ヒヨドリ、ハシブトガラス、モズ、ハキセキレイ
その他	ニホンカナヘビ、クチベニマイマイ、ウスカワマイマイ、ヌマガエル

昆虫探し



ゴミグモの観察

